

ちば高校生県議会検討ワーキンググループ（第1回）次第

令和7年12月1日（月）
議会運営委員会室 本会議散会后

- 1 開 会
- 2 開催要領改正案について
- 3 令和7年度ちば高校生県議会の開催結果及び課題について
- 4 次回開催に向けた協議について
- 5 その他
- 6 閉 会

ちば高校生県議会検討ワーキンググループ 名簿

(令和7年12月1日から)

会 派 名	氏 名
自 民 党	伊豆倉 雄太
自 民 党	川名 康介
自 民 党	田中 幸太郎
自 民 党	野田 宏規
立 憲 民	伊藤 ちかこ
立 憲 民	秋山 陽
公 明 党	仲村 秀明
千 政 団	保坂 康平
共 産 党	浅野 ふみ子

ちば高校生県議会検討ワーキンググループ開催要領（案）

1 目的

本ワーキンググループ（以下「WG」という。）は選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、次代を担う若者が議員との直接の対話を通し、県議会や議員の仕事に対する関心を高め、主権者としての政治参加意識の醸成を図るとともに、議員のなり手不足解消に寄与するために実施するちば高校生県議会の検討を行う。

2 検討事項

ちば高校生県議会の実施に向けた具体的な検討を行う。

3 参加者

（1）構成員（代表者会議の各会派代表からの推薦議員）

自民党 4名、立憲民 2名、公明党 1名、千政団 1名、共産党 1名

（2）関係課

議会事務局議事課、教育庁教育振興部学習指導課、総務部学事課

（3）事務局

議会事務局政務調査課

4 運営

（1）WGには座長を置く。

（2）座長はWGを招集し、議事を進行、整理する。

（3）座長が必要と認めるときは、WG以外の関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

（4）議事要旨等は構成員の了承を得た上で公開とする。

5 開催時期

WGは座長が必要と認めたときに随時開催する。

6 費用弁償

議員及び必要に応じて出席した者がWGに出席するため旅行したときは、その費用を弁償する。

7 その他

（1）WGの庶務は、議会事務局政務調査課において行う。

（2）この要領に定めるもののほか、WGの運営に関し必要な事項は、協議の上、WGに諮って座長が定める。

附則

1 この要領は、令和7年2月14日から施行する。

2 この要領の施行に伴い、ちば中学生県議会の今後のあり方検討ワーキンググループ開催要領は廃止する。

附則

1 この要領は、令和7年 月 日から施行する。

ちば高校生県議会開催結果

1 実施目的

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたことを受け、次代を担う若者が議員との直接の対話を通し、県議会や議員の仕事に対する関心を高め、主権者としての政治参加意識の醸成を図るとともに、議員のなり手不足解消に寄与すること

2 主催

千葉県議会

3 開催日時

令和7年7月28日（月）10:00～15:30

4 開催場所

千葉県議会本会議場及び第4から第6委員会室

5 開催内容（スケジュール）

10:00 議場等の見学：議場や委員会室の見学、議会のしくみ等の説明

10:10 本会議の体験：模擬議長選挙

10:40 委員会の体験：設定されたテーマの議論

13:00 委員会の体験：議論した内容（委員長報告）のとりまとめ

13:30 本会議の体験：委員長報告及びこれに対する質疑・答弁、採決

15:00 記念撮影：参加者全員による記念撮影

15:10 意見交換会：感想等の意見交換

6 議論したテーマ

(1) 若者の政治参加について（総務委員会）

(2) 魅力ある千葉県づくりについて（企画委員会）

(3) 少子高齢化について（福祉委員会）

7 参加高校生数

県内高等学校在学の36人

【公立】18名（1年生：6名、2年生：4名、3年生：8名）

【私立】18名（1年生：4名、2年生：8名、3年生：6名）

8 参加議員

ちば高校生県議会検討ワーキンググループのメンバー

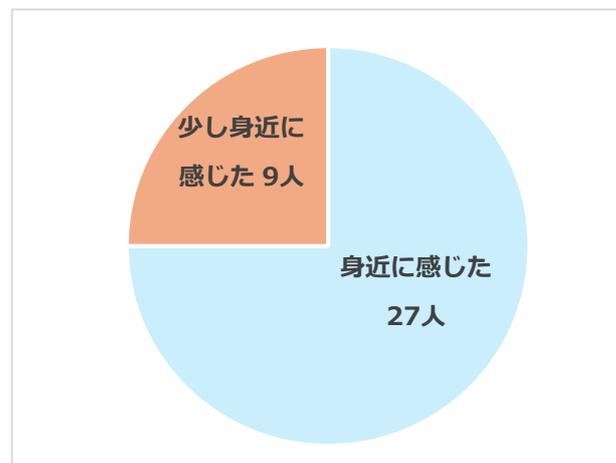
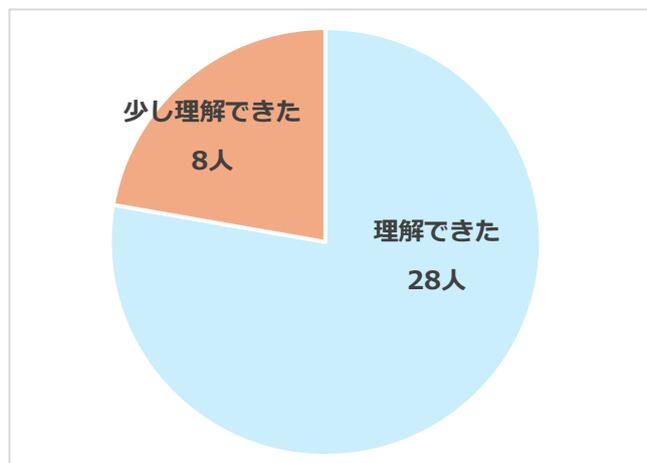
【自民党】小路正和議員、伊豆倉雄太議員、田中幸太郎議員、川村博章議員

【立憲民】鈴木均議員、秋山陽議員【公明党】仲村秀明議員

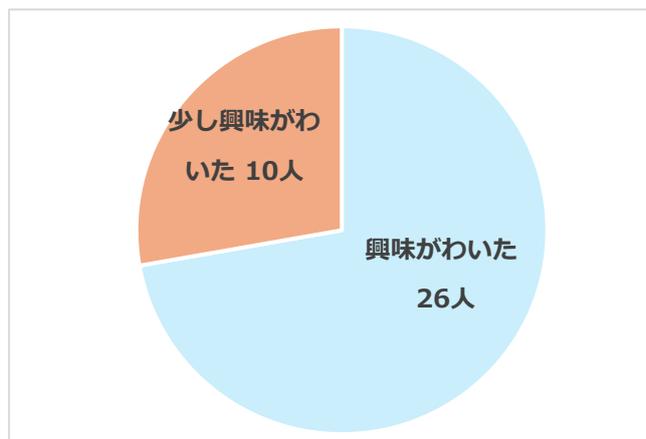
【千政団】石川りょう議員【共産党】浅野ふみ子議員

参加高校生 アンケート結果

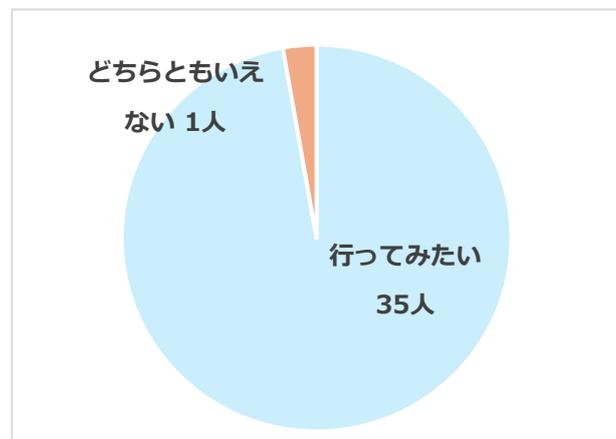
県議会の仕組み・議員の仕事等を理解できたか 議会や議員の印象は変わったか



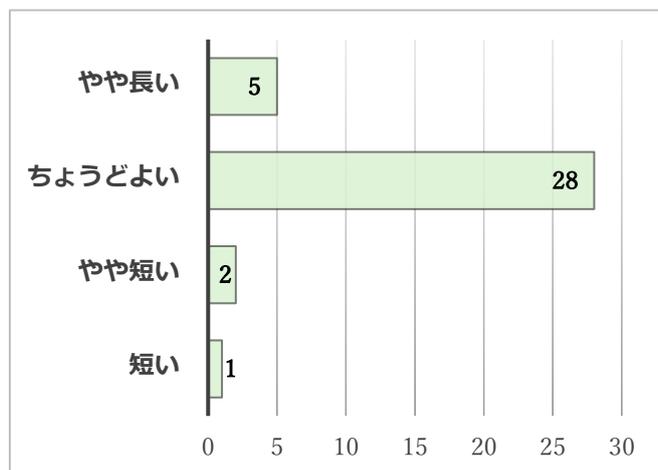
県議会や住まいの市町村議会の活動に興味
がわいたか



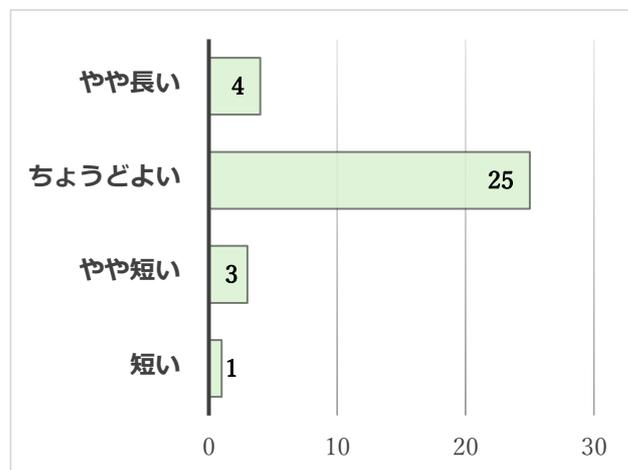
有権者になったら投票に行つてみたいか



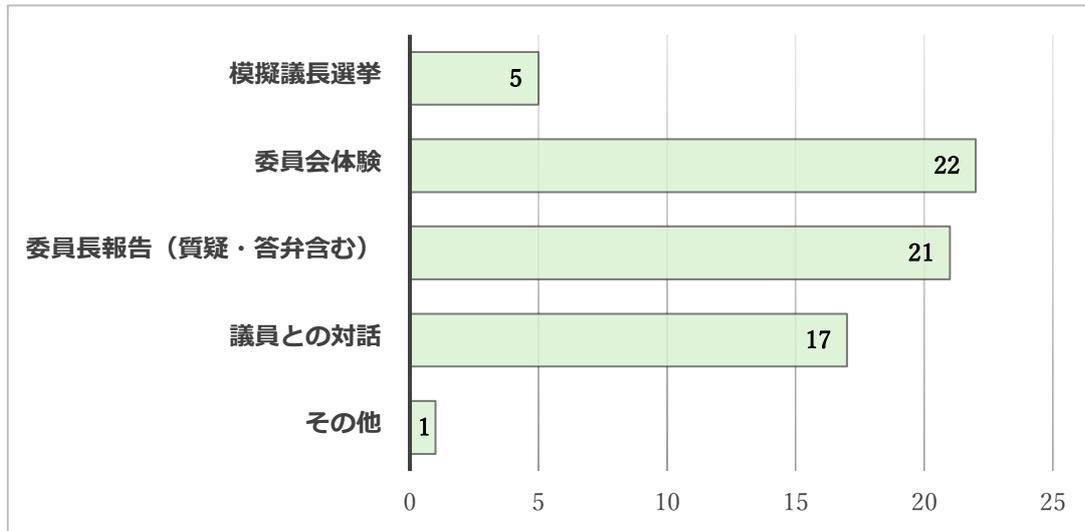
本議会の体験の実施時間はどうか



委員会の体験の実施時間はどうか



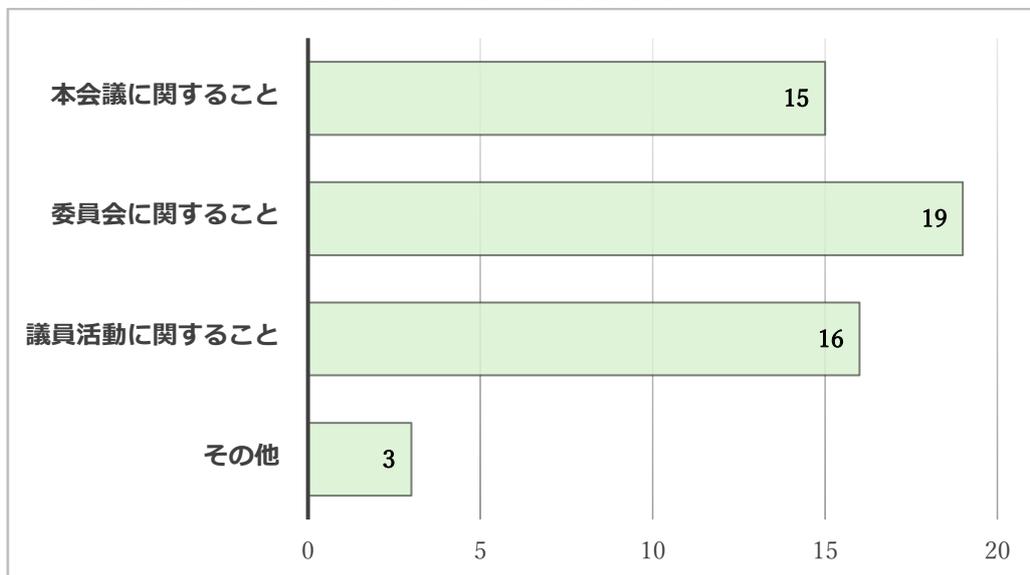
特に印象に残った体験はなにか



（意見）

- ・ 委員会で話し合いをするのが楽しくも難しかった
- ・ 実際に議会をしたことでわかりやすく、理解がしやすかった
- ・ 質疑・答弁・委員会における考え、発言する場面での緊張感

議員との対話の中で特に印象に残った内容はなにか

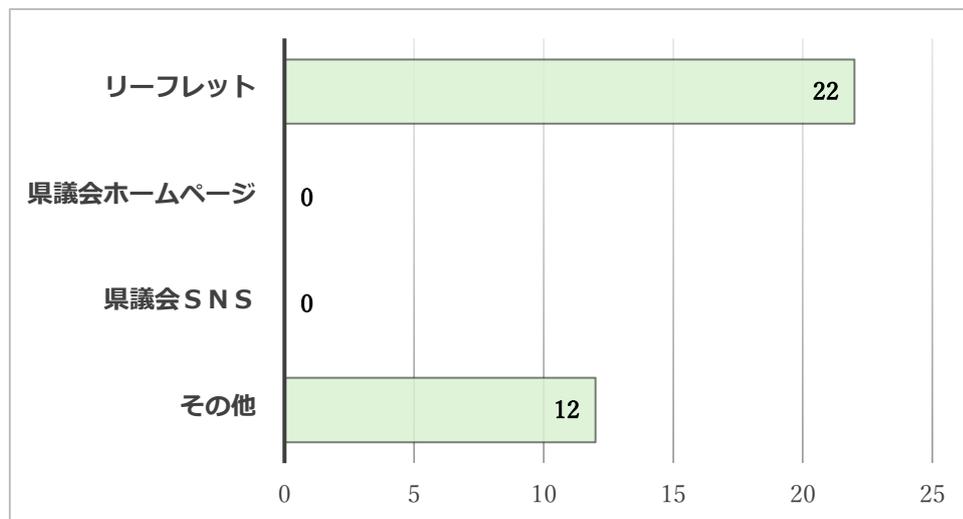


（意見）

- ・ 政局に対する見方など（参議院選挙など）
- ・ 議員さんの苦勞や考えを得られ、学びになりました
- ・ お昼を食べながらゆったり話している中で委員会に話をつなげるのが上手だった印象が残った
- ・ 議員はお金が目当てじゃなくて、役に立ちたいからやっているというのがかっこいいと

思った

- ・意見を出し合ってみんなで1つにまとめあげたとき
ちば高校生県議会を知ったきっかけはなにか



(その他)

- ・学校での掲示、案内
- ・担任からの紹介

自由意見や要望

- ・時間が経つにつれて議員さんや高校生との距離がぎゅっと縮まり、政治への関心がより高まり、あっという間に終わってしまいました。課題解決へのプロセスや発言することにおけるコツを学ぶこともでき人生の中で最も貴重な経験の一つになりました。ありがとうございました。
- ・私はインターネット投票について、学校の探究活動の一環として調査しています。今回、高校生の方々から色々な視点を吸収することができたり、一つの面で見ることだけでなく、多角的な面からみて考えることの大切さを知れました。ありがとうございました！
- ・元々興味があったのは確かだけでも、学校の話し合いと同じようにすごく親しみやすい話し合いだったので、軽い気持ちでも政治に首をつっこみたいなと思いました。大学でもやってほしい！テーマを増やしてもおもしろいと思います！（SNSについて、死刑について）
- ・自分の将来の関係上、とても良い経験となりました。ありがとうございました。
- ・今までより議員さんをより身近に感じることができ、政治や選挙により興味ができました。ありがとうございました。
- ・議員や職員の皆さん、高校生議員の皆さんが気さくでお優しくとても楽しい1日になりました。ありがとうございました。
- ・とても楽しく政治について学ぶことができました。意見を多く言ったりすることが中々ないので勉強になりました。

- ・とても楽しく理解しやすい議会となって思い出となった。自分たちでしっかり考えることができ、県でも役立つと思うとしっかりできた。次回もやるとき参加したい。
- ・学校で学ぶだけでは得られなかった議会の具体的なイメージを知ることができたのでよかったです。
- ・今までにない充実した経験ができて幸せでした。文面で学んでいたことを体験して、現実の状態を感じることができてよかったです。ありがとうございました。
- ・千葉県全域から来ていたり、本物の議員の方と話したりと、非常に有意義な1日となった。
- ・県議会を身近に感じられました。自己成長になりました。他人と意見を交換し、意見をまとめるということに難しさを感じました。現職の議員さんと話しができて良かったです。貴重な経験をありがとうございました。
- ・今回議員の方と一緒に議論していただくという普段経験することのできない貴重な体験をすることができてとても有意義な時間になりました。こういった場で意見を述べたりすることに対して緊張や不安もありましたが、すごく良い経験になりました。
- ・本日はこのような大変貴重な機会を設けてくださり、本当にありがとうございました。また機会がありましたら、参加させていただきます。若者への政治参加（積極的な）が課題ですが、今後もこのような場を恐縮ながら、作っていただけると嬉しいです。
- ・普段体験できないようなことを今日一日楽しみながら有意義な時間を過ごせてとても良い経験ができてとても嬉しく楽しく過ごせました。ありがとうございました！
- ・貴重な体験をできて楽しかったです。
- ・とても面白く貴重な体験をさせていただき、来年も参加したいと思いました。
- ・是非お続けになってください。非常に楽しく、勉強になりました。
- ・楽しかったです！ありがとうございました！
- ・企画委員会たのしかったです！ありがとうございました！
- ・すごくいい経験になりました。ありがとうございました。
- ・とても楽しく貴重な体験ができました。ありがとうございます。来年も参加したい。
- ・この機会は非常に素晴らしいものでした。また是非開催して欲しいです。
- ・議員の方々にもっとヤジを飛ばしてほしい（通常範囲で）
- ・もっとこの活動を広めて有名にして参加者を増やすべき！
- ・ちば高校生県議会の日程等の情報をホームページなどにもわかりやすく記載していただきたいです
- ・壇上の上がり方とかまちがえているところがあったら、その都度教えてもらえると嬉しかったです！
- ・参加証明書のようなものがあるとなお嬉しいと思う。
- ・もっとちば高校生県議会について広めた方が良いと思います。

ワーキンググループ議員 意見

1 当日のスケジュールについて

- ・余裕がなく、きつかったと思います。
- ・時間的にはちょうど良かったと思います。
- ・全体的には良かったが、生徒の討論の時間がもう少し確保できると良かったと思います。
- ・おおむね良かったと思うが、もう少し時間があっても良かったと思う。委員会でのとりまとめは非常に時間がかかるため、今回のスケジュール感を基に、次回行うPTメンバーの方達には目安を作成した方が良いと思う。
- ・おおむねスムーズに進行できたと思います。午前の委員会での議論と、午後の本会議場の発表という構成もわかりやすく、メリハリのある一日でした。時間にやや余裕がない部分もありましたが、参加者全員が集中して臨んでいたのが印象的でした。
- ・高校生達の対応力も高く、概ねスケジュールどおりに進められたと思います。議論の時間と、議場での検討の時間はもう少しあればと思いますが、リードする議員側がある程度は誘導してあげることで、解決できたと感じます。

2 テーマについて

- ・総務委員会のテーマは適当だったと感じた。
- ・テーマの幅が広く、焦点を絞るのが大変だったので、テーマをもっと具体的なものの方が良いと思います。
- ・私は「少子高齢化について」の委員会を担当しましたが、このテーマだけ具体的な政策テーマだったと認識しています。生徒たちから出される意見は、最近の国政政党が打ち出している政策を、生成AIやネットで調べたものをそのまま言っている印象のものが多く、とても高校生が一朝一夕に考えられるものではない（限界がある）と感じました。本格的な政策論争は議論が深まらない可能性が高い（高校生には敷居が高い）ので、テーマは他の2つ（「若者の政治参加」、「魅力ある千葉県づくり」）のように、地域や世代に関するものや、政策議論であれば教育関係など、高校生が実際に関わっているものや身近な事柄にすべきと考えます。
- ・今回のテーマ設定は事前に示すことで良かったが、次回のテーマ設定について感想文や参加希望者に事前に募ると良いのではないかと。
- ・今回のテーマも良かったと思うが、次回は他のテーマに変えても良いと思う。
- ・「若者の政治参加」というテーマは、日常に近い話題でもあり、参加者も意見が出やすかったように思います。身近な話題から政治を考えることで、関心を持つきっかけになったのではないのでしょうか。
- ・事前にテーマについて考えてきて貰ったので、理解していたと思います。また、議論の中での気がつきもあったようで、身の丈で取り組んでいたと思います。

3 その他

- ・議事録をAIで取るなど事務局の負担を削る工夫が必要だと感じた。
総務委員会は一人一人が意見を出し、真剣に考えてくれた。また生徒同士の仲も深まったように見えたため、開催して良かったと感じた。
事前に考えて来てもらい発表してもらう方法は大変良かった。
政策提言まで持っていけるとキレイにまとまるが、内容については工夫が必要だと感じた。タイミングが合えば次回は議長に手交できたら良いと思う。
- ・本会議における採決の意味ややり方を事前に教えておくべきでした。各委員会からの提言の採決の際に、どの生徒たちも意味ややり方がわかっていない印象でした。
- ・委員会室における事務局の方の最初の説明（本日の流れの説明）が、あまりに文語的（役所言葉が多過ぎ）でわかりづらいです。
- ・議員が案内するのであれば、6階フロアや議場の説明などのマニュアルが欲しいです。
- ・議長室などは実際に入って見せてあげた方がいいと思います。
- ・本当に素晴らしい内容だったと思います。開催して良かったし、リアルにできるだけこだわって有意義だったと思います。事務局の皆様に感謝申し上げます。ぜひ続けてほしいです。
- ・振り返りシートを配布するのであれば、高校生県議会終了後、早めにした方が良いと思います。
- ・非常に有意義でした。学生の新たな発想は為になりました。
- ・委員長報告、質疑、答弁、採決まで行えたことは学生からも刺激的で楽しかったと言っていました。
- ・委員会のとりまとめは議員の裁量が大きいと感じました。
- ・進行にあたっては、あまり型にはめすぎず、自由な議論を大切にするよう心がけました。高校生の皆さんにとって、政治や社会に主体的に関わる第一歩となる経験になってくれていたら嬉しいです。今後もこのような機会が続いていくことを期待しています。
- ・委員長の差配によって、発言者に偏りが出してしまう傾向があり、途中でほとんど発言しなくなった生徒さんがいたのが気になりました。冒頭に各自の意見発表がありますが、その全てを一度検証して、それから議論に入ると疎外感無く進むのかなと思いました。
- ・全体として、議員も楽しく参加できました。事務局のみなさん、教育委員会のみなさんありがとうございました。

項目		ワーキング議員（意見概要）
当日スケジュール	本会議体験 ※議長選挙 ※質問・答弁、採決	<ul style="list-style-type: none"> ・午前の委員会での議論と、午後の本会議場の発表という構成わかりやすく、メリハリあった。 ・時間的にはちょうど良かった。 ・おおむねスムーズに進行できた。 ・時間にやや余裕がない部分もあったが、参加者全員が集中して臨んでいたのが印象的だった。 ・余裕がなく、きつかった ・議論の時間と、議場での検討の時間はもう少しあれば。
	委員会体験	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的には良かったが、生徒の討論の時間がもう少し確保できると良かった。 ・委員会でのとりまとめは非常に時間がかかるため、今回スケジュール感を基に、次回行うPTメンバーの方達には目安を作成した方が良いと思う。
テーマ設定 <R7 テーマ> ①若者の政治参加について ②魅力ある千葉県づくりについて ③少子高齢化について		<ul style="list-style-type: none"> ・事前に考えてきてもらい発表してもらう方法は良かった。 ・総務委員会のテーマ（「若者の政治参加」）は適当だったと感じた。 ・「若者の政治参加」というテーマは、日常に近い話題でもあり、参加者も意見が出やすかった。 ・身近な話題から政治を考えることで、関心を持つきっかけになったのではないかと。 ・議論の中での気がつきもあったようで、身の丈で取り組んでいたと思う。 ・テーマの幅が広く、焦点を絞るのが大変だった。テーマをもっと具体的な方が良いと思う。 ・「少子高齢化について」のテーマだけ具体的な政策テーマだったと認識しています。 ・生徒たちから出される意見は、最近の国政政党が打ち出している政策を、生成AIやネットで調べたものをそのまま言っている印象。本格的な政策論争は議論が深まらない可能性が高い。 ・地域や世代に関するものや教育関係など、高校生が実際に関っている身近な事柄にすべき。 ・今回のテーマも良かったと思うが、次回は他のテーマに変えても良いと思う。 ・次回テーマ設定について、感想文や参加希望者に事前に募ると良いのでは。
その他	議場等見学	<ul style="list-style-type: none"> ・議員が案内するのであれば、説明マニュアルがほしい。 ・議長室などは実際に入ってみせてあげた方がよい。
	本会議体験	<ul style="list-style-type: none"> ・採決の意味ややり方を事前に教えておくべきだった。
	委員会体験	<ul style="list-style-type: none"> ・進行にあたっては、あまり型にはめすぎず、自由な議論を大切にしよう心がけた。 ・委員長の差配によって、発言者に偏りが出してしまう傾向が。 ・委員会のとりまとめは議員の裁量が大きいと感じた。
	政策提言	<ul style="list-style-type: none"> ・政策提言まで持っていけるとキレイにまとまるが、内容については工夫が必要と感じた。 ・次回は議長に手交できたら良い
	事務局業務	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録をAIで取るなど、事務局の負担を削る工夫が必要。 ・事務局の最初の説明がわかりづらかった。（役所言葉が多過ぎ） ・振り返りシートを配布するのであれば、高校生県議会終了後、早めにした方が良い。
	全体	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長報告、質疑、答弁、採決まで行えたことは学生からも刺激的で楽しかったと言っていた。 ・本当に素晴らしい内容だったと思う。開催して良かったし、リアルにできるだけこだわって有意義だったと思う。ぜひ続けてほしい。 ・全体として、議員も楽しく参加できた。 ・非常に有意義だった。学生の新たな発想は為になった。 ・高校生の皆さんにとって、政治や社会に主体的に関わる第一歩となる経験になってくれたら嬉しい。今後もこのような機会が続いていくことを期待しています。

令和 7 年度の協議テーマ候補

1	5 票	若者の政治参加について (若者の政治的関心を高める取組について)	R7
2	3 票	地域に対して高校生がしたい(できる) こと	
3	2 票	県議会議員の仕事について	
3	2 票	学校の校則について	
3	2 票	少子高齢化について	R7
	1 票	県議会の仕組みについて	
	1 票	国、都道府県、市町村の役割の違い	
	1 票	魅力ある千葉県づくりについて	R7
	1 票	外国人向け観光プロモーションについて	
	1 票	若者に千葉県の魅力を知ってもらうためには	
	1 票	若者の定着と流出について	
	1 票	若者の活字離れについて	
	1 票	若者の働きやすい千葉県(雇用支援)について	
	1 票	若者の自殺防止について	
	1 票	多様性と普遍性について	
	1 票	ジェンダー平等の取り組みについて	
	1 票	教育施策について	
	1 票	キャリア教育の推進について	
	1 票	学校授業の I C T 化について	
	1 票	教員のなり手不足を解消するには	
	1 票	少子化と無婚化について	
	1 票	子育て政策について	
	1 票	医療・福祉人材不足(確保) について	
	1 票	税の使い道について	
	1 票	社会保障と住民負担の関係について	
	1 票	防災対策(学生ができそうな事等) について	
	1 票	カーボンニュートラル～脱炭素社会を目指すには～	
	1 票	空き家対策について	
	1 票	自転車用ヘルメットの着用率を高めるためには	
	1 票	AIやテクノロジーをどのように政治で活かすか	